

教育研究審議会議事録

第19回公立大学法人宮城大学教育研究審議会（平成22年11月定例会）	
開催日時	平成22年11月17日（水）14時30分～17時30分
開催場所	太白キャンパス管理棟2階 大会議室
出席者	馬渡、白石、武田、金子、佐々木、大和田、池戸、桑名、大泉、鈴木、徳永、山田、三石、西川、千葉、真覚、蒔苗、梶、本蔵、加藤、坂本（22名中21名出席）
欠席者	吉田
委員以外の出席者	石田
事務局	菊田、小山、新妻、佐々木、遠藤
議事概要	<p>1 教育研究審議会議事録について</p> <p>（1）第18回審議会議事録の確認について 原案どおり全会一致で承認された。</p> <p>（2）第19回審議会議事録署名人の指名について 議事録署名人に真覚委員が指名された。</p> <p>2 審議事項</p> <p>（1）宮城大学教育ポリシー（アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ティポマ・ポリシー）について 資料1 前回の教育研究審議会でも継続審議とされ、その後、理事長室の意見を踏まえ、各学部等で再検討された宮城大学の3ポリシー案及び各学部・研究科から提出された3ポリシー案並びに共通教育運営委員会から提出されたカリキュラム・ポリシー案について、武田委員から説明があり、種々議論ののち、原案に11か所の表現や文言の訂正を加えることとし承認された。</p> <p>（2）宮城認定看護師スクールに関する規程について 資料2 平成22年度をもって宮城県からの委託が終了し、平成23年度の1か年に限り県看護協会の補助金等を得て本法人の自主事業として実施することとして「宮城認定看護師スクール設置規程（案）」について徳永委員より説明し、全会一致で承認された。</p> <p>（3）公立大学法人宮城大学ベストティーチャー賞実施要領の一部改正について 資料3 教育方法の改善による教育力の向上を図るため、毎年、優れた教育方法を実践している教員に授与するベストティーチャー賞について、選定委員会の幹事委員を研究担当理事から教育担当理事に変更し、前年度の後期科目と翌年度の前期科目からベストティーチャーを選定する方法を改めた実施要領の一部改正（案）について金子委員より説明され、全会一致で承認された。</p> <p>3 報告事項</p> <p>（1）理事長・学長報告</p> <p>① 第30回理事会について 報告資料1 「理事会ニュース」（学内）に基づいて10月27日に第30回理事会が開催され、大学の改革・改善に結びつける大学内の仕組みを確立するため、宮城大学内部質保証システムを平成23年4月から実施すること、本学と南三陸町とで連携協定を締結すること、看護学部の講師と助教の2名を准教授へ昇任させることなど、11の議案を審議し原案のとおり承認され、又、今年度の第2・四半期の財務の執行状況の説明を行ったことなどが報告され</p>

教育研究審議会議事録

た。

② 公立大学協会総会について

報告資料2

11月11日に開催された公立大学協会総会時のシンポジウムで、地域連携型教育プログラムの先進事例が紹介されたこと、公立大学協会から各公立大学の財源構成の位置づけや平成22年度大学生の就業力育成支援事業の申請・選定状況が示されたこと、平成23年4月から公表が義務づけられる教育情報の公表ガイドライン案が示されたこと、又、それに伴い理事長室で本学の教育情報の公表のための準備に取り掛かることなどについて、理事長及び千葉委員より報告された。

③ 施設整備計画案の取り扱いについて

11月4日に宮城県総務部長が来学され、本法人より宮城県に提出した施設整備計画案の内、新棟建設については、現在の県の財政状況から当分の間、実施は困難であること、又、大型の改修については継続して審議する旨の回答があったことの報告が理事長よりあった。又、併せて、坪沼農場の改修については、是非、実現できるよう改めて依頼した旨の報告があった。

④ 平成22年度計画中間実施状況について

報告資料3

平成22年度計画の各項目について、前期時点の達成状況を確認するため、項目ごと責任者が中間達成度と説明を記載したこと、理事長室と責任者でその内容について意見交換したこと、さらに理事長室からコメントを付し再提示したことなどが白石委員から報告された。

⑤ 外部研究資金獲得中間状況について

報告資料4

外部研究資金獲得の今年度の中間状況について、前年度決算額や今年度目標額との比較などについて、資料に基づき金子委員より説明され、目標達成のための対応策として、科研費の採択率を上げるための内部でのチェックや審査を試みていることなどが報告された。又、併せて、今後も目標に向けた個別の努力が必要との報告があった。

⑥ 学部長・研究科長の選出について

報告資料5

学部長・研究科長選考について、各学部、各研究科長の任期がそれぞれ、平成23年3月31日となっていることから、学長交代期なので早目に規程に基づき全学部、全研究科において選挙を実施してほしい旨、理事長より要請された。

⑦ 入学試験実施本部会議について

報告資料6

11月9日に入学試験実施本部会議を開催し、推薦入試の応募状況を受け入試の実施体制を主な議題とし協議したこと、又、一般入試の出願に向けパンフレットの作成など推薦倍率が低かった学部で追加的な募集活動を行っていること、来年度の入試関係スケジュールやセンター入試試験監督者説明会の実施などについて検討したことが理事長より報告された。

⑧ 人事委員会勧告の実施について

報告資料7

給料表の平均0.1%引下げ、55歳を超える職員の給料及び管理職手当の支給額の一律0.7%引き下げ、地域手当の支給率の引き上げ、特別給の年間支給月数0.2月引き下げなどとする県人事委員会勧告について、県は勧告どおり実施し、12月1日から施行すること、また、現行の給与カット3.8%を1.8%にするなどの報告が佐々木委員よりあった。また、併せて、本法人としては、県に準拠するため、11月29日の理事会で関係規程を改正する予定であると報告された。

⑨ オープンキャンパス2010・ミニオープンキャンパス2010実施報告について

報告資料8

7月末に実施したオープンキャンパスの入場者数が大和キャンパスで昨年度と比

教育研究審議会議事録

べ7%近く増加したこと、ミニオープンキャンパスも両キャンパス合わせ190人程度来場したことなどが武田委員から報告された。また、併せて学内の関係者に対し行ったアンケートの結果が紹介され、それらを受けてまとめた実施上の課題と来年度に向けた改善すべき事項等についても報告があった。

⑩ その他

報告資料9

先に実施した教員アンケートの調査結果の報告と日経グローバルに掲載された「大学の地域貢献度ランキング」に掲載された本学のランキング記事について理事長より紹介された。

(2) 教授会審議状況報告

看護学部（桑名学部長）

報告資料10

11月10日に第6回教授会を開催し、学生の履修登録に係る訂正を許可すること、助教3名の公募に伴い選考委員の選出を行ったこと、テニユア・トラック制における審査委員の選出を行ったこと、学部長選挙の実施日程等について審議したことが報告された。

事業構想学部（大泉学部長）

報告資料11

11月10日に第6回臨時教授会を開催し、専任教員採用に係る選考委員の選出を行ったこと、テニユア審査に係る審査委員の選出を行ったこと、学部長選挙の実施日程等について審議したことが報告された。

食産業学部（池戸学部長）

報告資料12

11月10日に第5回教授会を開催し、栄養科学分野の教員採用に係る選考委員の選出を行ったこと、坪沼農場管理棟の利活用等について審議したことの報告があった。

看護学研究科（武田研究科長）

報告資料13

11月10日に教授会を開催し、学位論文審査及び研究計画に係る今後のスケジュールについて審議したこと、博士前期課程の科目を学内の専任教員が担当すること、教育3ポリシーについて検討したこと、研究科長選挙の実施日程等について審議したことが報告された。

事業構想学研究科（金子研究科長）

報告資料14

11月10日に第6回教授会を開催し、研究科長選挙の実施日程等について審議したことが報告された。

食産業学研究科（鈴木研究科長）

報告資料15

11月10日に第5回教授会を開催し、平成22年度計画中間達成度について検討したこと、研究科長選挙の実施日程等について審議したことが報告された。

(3) 学内委員会等報告について

①学務入試委員会（武田委員長）

報告資料16

11月10日に学務入試委員会を開催し、平成23年度学年暦について、授業回数と補講期間の確保を最優先とし、これまでの大学祭等の諸行事の日程を調整したものとすること、平成23年度の科目等履修生、単位互換ネットワークについて、原則として講義科目は全て提供対象という方針にすること、遠隔授業について、一般性のある科目又は大学の特徴を表すような科目を提供することなどを審議したことが報告された。

②学生生活委員会（徳永学生部長）

報告資料17

経済要件や成績要件を一部緩和し、12月の学生生活委員会で審議を予定する授業

教育研究審議会議事録

料減免制度の改正案について、徳永委員より説明があった。

又、徳永委員及び石田キャリア開発副室長より、平成22年度卒業予定者の進路状況、キャリア開発室の利用状況及び女性向けのキャリアイベントの開催などについて説明があった。さらに、未内定学生への対応等について、事業構想学部や食産業学部それぞれから現状の報告があった。

③研究委員会（金子委員長）

報告資料18

10月27日に研究委員会を開催し、国際学会等発表旅費に係る3件の審査を行ったこと、受託研究申込及び奨学寄附申込に係る審査を行ったこと、平成22年度共通研究経費予算のうち紀要の外部査読に係る予算の執行に関し審議したことが報告された。

④総合情報センター運営委員会（山田センター長）

報告資料19

10月22日に総合情報センター運営委員会を開催し、平成22年度計画中間達成状況について検討したこと、マイクロソフト社の契約ライセンスの見直しについて継続審議としたこと、学生自治会からの要望があった大和キャンパスサークル棟への無線LANの敷設工事を平成22年度の予算で対応することなどを審議したことが報告された。

⑤国際センター運営委員会（三石センター長）

報告資料20

大学祭でのミニ・シンポジウムの開催時にフィンランドに行った学生たちがプレゼンテーションを行ったこと、10月23日に英語スピーチコンテストを実施したこと、12月18日に太白キャンパスで実施予定の英語プレゼンテーションコンテストについて審議したことが報告された。

⑥地域連携センター運営委員会（西川センター長）

報告資料21

11月17日に地域連携センター運営委員会を開催し、平成23年度の外部連携公開講座としてサテライトキャンパス公開講座8件の申し込みをすること、平成23年3月で期限切れとなる大崎市との連携について、同市と来年3月までに覚書の調印を行うことなどについて審議したこと、11月3日に南三陸町と人材育成や文化振興、産業振興などの具体的な連携協力事項等の覚書を締結したことが報告された。

この議事録は、公立大学法人宮城大学第19回教育研究審議会議事録である。

平成22年12月15日

公立大学法人宮城大学教育研究審議会 議長 馬 渡 尚 憲

議事録署名人 真 覚 健